

四日市市立水沢小学校 「非認知能力(好奇心、がんばる力、コミュニケーション能力、誠実さなど)の育成

令和6年度「学校づくりビジョン推進のための重点ポイント及び具体的方策」概要

<学校教育目標> 「自分の考えをしっかりともち、最後までやりぬく子」の育成

① なかまとともに高めあえる子どもに

- ・チャイムで授業が始まる・あいさつができる・廊下を走らない・トイレのスリッパが揃えられる
- ・ひと(相手)を大切にできる ⇒ 目を見てやり取りができる、笑顔で穏やかに接することができる。

② 授業を大切にした子ども育成

○学校で、子どもとかかわる時間の長いのは授業である。

これからの時代に適應できる子どもたちに ⇒ タブレットの効果的な活用を推進(すぐに手に取れるように)

※ 授業を通してなかまづくりを ⇒ 授業を通して子どもたちをつなぐ、つながりをつくる。

・授業指導案の中に、必ずその授業において焦点化児童をどう生かすのかの視点を明記するようにする。

・子どもの意見をつなぐ授業

③ 地域、保護者から信頼される学校づくり

○学校でやっていることを知ってもらう

・学校ホームページ(毎日更新)や学校通信(週1発行)などによる情報発信 学校公開の推進と内容の充実

・校区探検、茶摘みや園芸・栽培活動、地区文化祭とのコラボ等を通し、ふるさと水沢に親しみや誇りを持つ。

⇒ 地域の方々との出会い・ふれあい・語りあいを大切にする。 地域人材の積極的な活用

④ その他 教職員の自尊感情の向上

○「学校が楽しい やりがいがある」と職員が思える職場環境づくり

病休0人をめざす

